

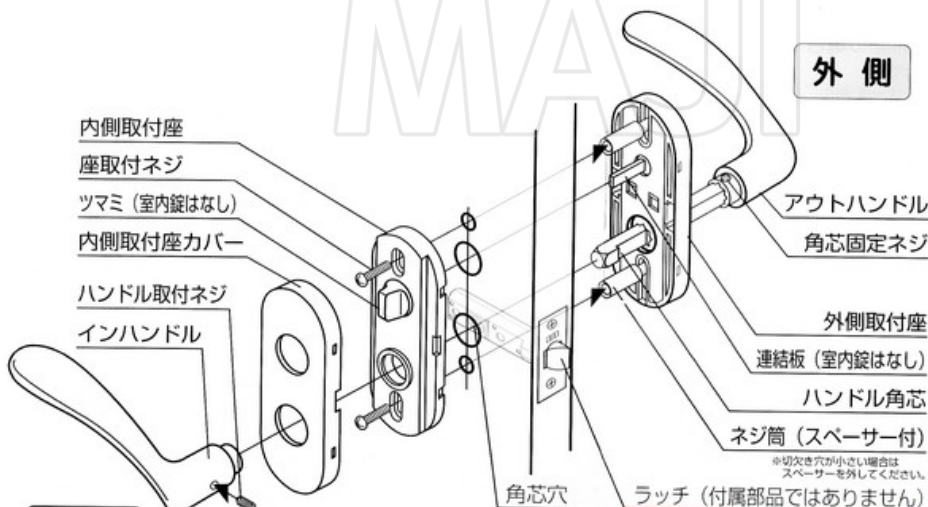
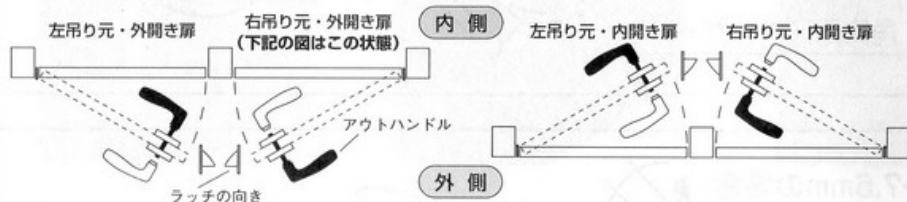
施工上のご注意

- ハンドルをセットするまでツマミは横（施錠の状態）にしてください。
- 金具やネジなどで手を傷つける恐れがありますので、滑り止め付手袋をご使用ください。
- 座やハンドルの取付は、説明書に従い確實に行ってください。特にネジの締め付け不良は、ハンドルが正常に作動しなくなる恐れがあります。

使用上のご注意

- ハンドルに乗ったり、ぶら下がったりしないでください。大変危険です。また、ハンドルや錠前が正常に作動しなくなる恐れがあります。
- ハンドル及び錠のお手入れには、化学洗剤や薬品類は使用しないでください。変色、材質劣化、腐食の原因になります。
- 直接水をかけないで、水分を濡したりやわらかい布で、時々拭いてください。
- 取付座を分解したり、改造したりしないでください。製品の破損、散乱などで正常に作動しなくなったり、ケガをする恐れがあります。
- 施錠した状態（室内錠以外）で扉を開けると、ハンドルは固定されます。その場合は室外からは、非常解錠用の溝をコイン等で回す、鍵付の場合は、鍵で回して解錠してください。

扉には下記のように4パターンがあり、ハンドルの取り付け方によって対応することができます。

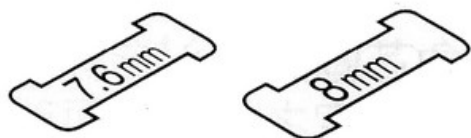


※ハンドルが取付座のパネで作動するタイプのラッチには対応できません。
その場合は、別売の専用ラッチTL-50 (BS50)、TL-60 (BS60)をご使用ください。
(切欠き穴を広げる必要がある場合があります。)

付属部品



座取付用タッピングネジ
(ネジ筒不要時)

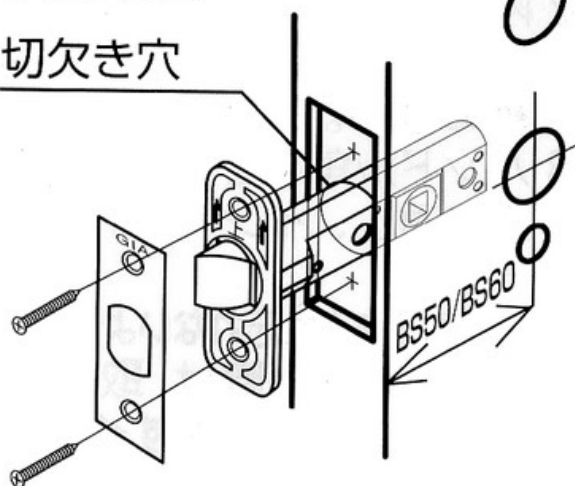


角穴用スペーサー

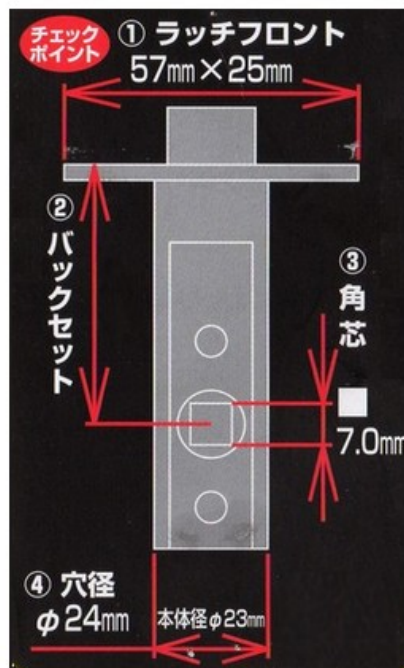
ラッチは別売りになります。ご注意ください。

別売の専用ラッチ TL-50
(BS50), TL-60 (BS60)
をご使用する際に、切欠き
穴を広げる必要がある場合
があります。

切欠き穴



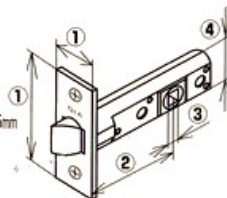
別売りラッチの参考画像になります。



専用ラッチ

▼チェックポイント

- ① ラッチフロント 57mm×25mm
- ② バックセット 50mm
- ③ 角芯 ■7mm
- ④ 切欠き穴径 φ24mm

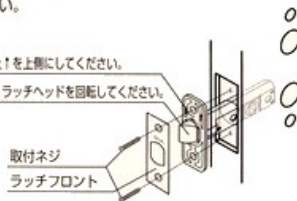


取替方法

- ① ハンドルを完全に外してください。
- ② ラッチフロントの上下のネジを外すとラッチは抜けます。
(固い場合は、ドライバなどを角芯穴に通し、両手で手前に引くと外しやすい)
- ③ 専用ラッチを差込み(上下方向があります)ラッチヘッドを扉が閉まる方向に回転させ、ラッチフロントを付けて、付属のネジで取付ます。
- ④ ハンドルを取付けて、ラッチ、ツマミの作動を確認してください。
調子が悪いようであれば、取付ネジを少し緩めたり、締めたりして調整してください。

専用ラッチは必ず！上↑を上側にしてください。

内・外開きに合わせ、ラッチヘッドを回転してください。



左図面②のバックセットサイズは50ミリ又は60ミリになります。

交換対応機種は下記表でご確認ください。

各社対応表

メーカー	日中製作所	川口技研	長沢製作所	長沢製作所	美和ロック
商品名	Gレバー、(GIA-X)	ハイレバー・LZシリーズ	リビエール	バルム・ウィズ	ゼルタ
フロント 刻印	ロゴ	GIA	KODAI	NAGASAWA	MIWA ZLT
ネジ筒位置の目安	上 中央	上 上	下 下	ネジ筒不要 タッピングネジ止め	上 上
角芯	形状 ■7mm (■8mm) スペーサー 無 (8mm用使用)	■7mm 無	■7mm 無	■7mm 無	◆7.6mm 7.6mm用使用
取付座の外形 ツマミの穴 ネジ筒穴 ネジ筒穴 ハンドルの穴					

長座サイズは下記外観図でご確認下さい。

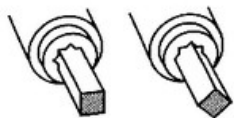
角芯の向きを入れ替えることが可能です。

スペーサーを使用することで角芯のサイズを下記表の範囲で対応変更が可能です。

その他の対応寸法

扉厚 30mm～40mm

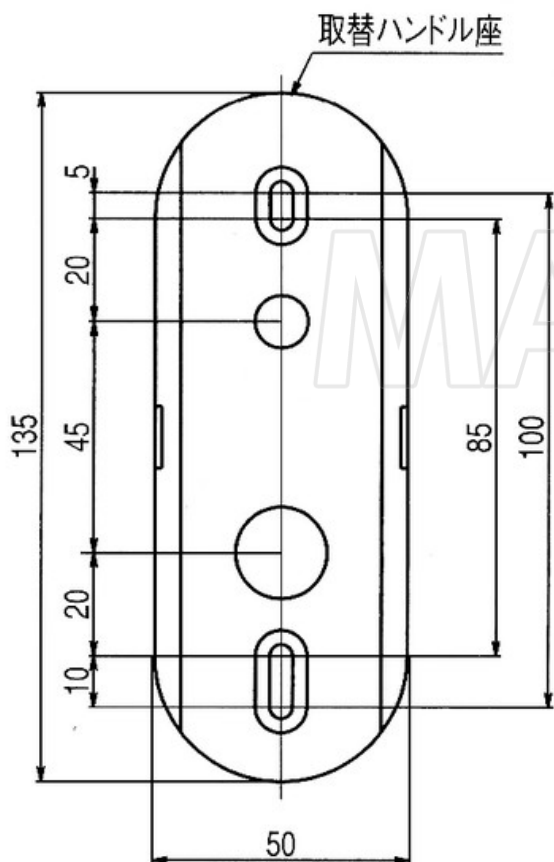
ハンドル角芯



■ 8.0mm

■ 7.0mm

◆ 7.6mm



下記取り外し取り付け方法は参考資料になります。

各社、仕様により異なります。

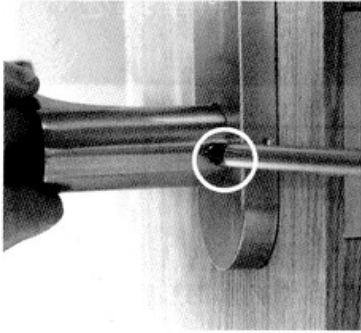
既設の錠前の取り外し方法は下記取り外し方法でご確認下さい。（参考資料です。）

取外し方法

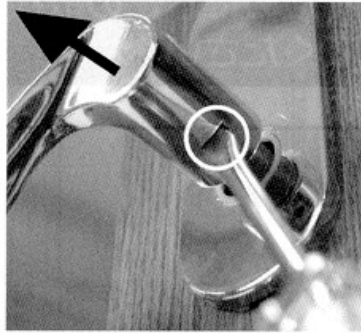
(各社・仕様によって多少異なります。)

① ハンドルをはずします。

ネジをゆるめハンドルを
はずすタイプ

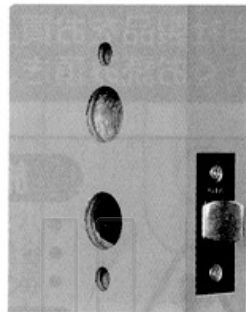
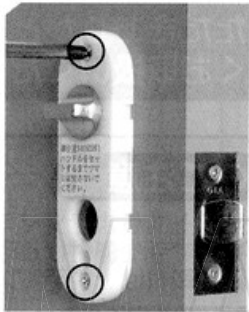
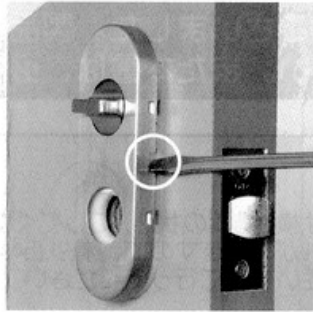


ドライバーなどを穴にさして
ハンドルを抜くタイプ



② 取付座をはずします。

カバーをドライバーなどではずし、座の取付ネジをゆるめて座をはずす。



取り付け方法は下の図でご確認ください。

写真は非常解錠装置付き 間仕切り錠で説明しております。

鍵無しタイプにはサムターン（ツマミ）、連結板がつきません。また連結板用の切り欠き穴も必要ありません、ご注意ください。

取り付け方法

(各社・仕様によって多少異なります。)

③ ハンドル角芯を、各社ラッチ角芯穴の仕様に対応させます。

A ラッチ角芯穴が■(正方形)7.0mmの場合

- ハンドル角芯は正方形の状態を使用する。
- ラッチの角芯穴は現状のままで使用する。

B ラッチ角芯穴が■(正方形)8.0mmの場合

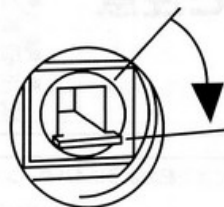
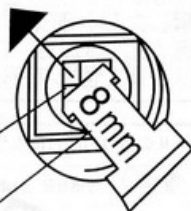
- ハンドル角芯は正方形の状態を使用する。
- 3-1 ラッチ角芯穴に8.0mm角穴用スペーサーを斜めにして押し込んで水平になるようにセットする。

④ ■8.0mmの場合

3-1

ラッチ角芯穴

角穴用スペーサー

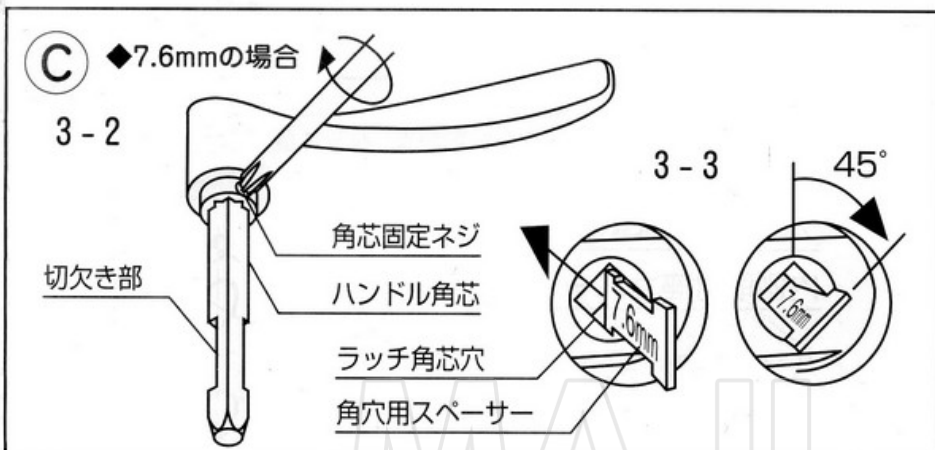


C ラッチ角芯穴が◆(ひし形)7.6mmの場合(MIWA ZLT)

3-2 角芯固定ネジを抜き、ハンドル角芯がひし形になるように入替え、角芯固定ネジで底面部より締めつける。

注) ハンドル角芯の切欠き部を、必ず図の通りにセットしてください。

3-3 ラッチ角芯穴に7.6mm角穴用スペーサーを縦にしていれ、押し込んで角芯穴に沿って図のようにセットする。

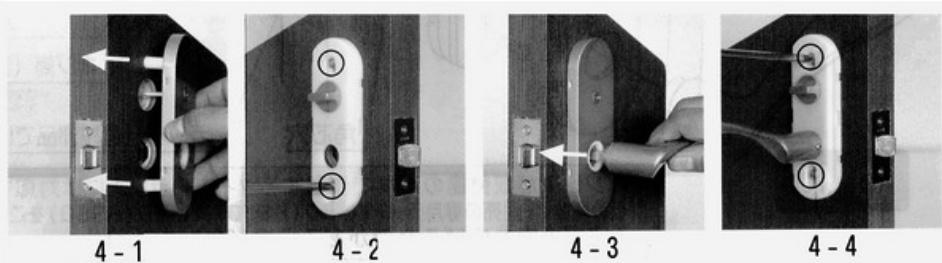


④ 扉に取付座、取替レバーハンドルを取付けます。

4-1 外側取付座のネジ筒(スペーサー付)を扉の切欠き穴の間隔に合わせ挿し込む。

4-2 内側取付座のツマミを連結板に合わせ挿し込み(室内錠は除く)座取付ネジで軽く仮締めする。

4-3 ハンドル角芯を外側取付座からラッチ角芯穴に通し、インハンドルも取付座にはめ込みます。

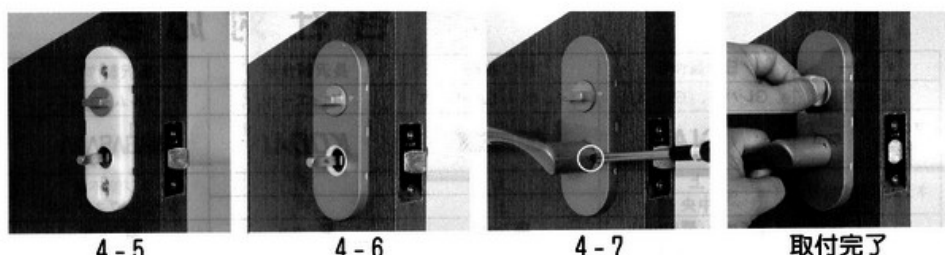


4-5 一旦インハンドルのみをはずす。

4-6 取付座カバーをはめる。(室内錠以外は上下の区別はありません。)

4-7 再度インハンドルをはめ込み、両側からハンドルを押さえ、ハンドル取付ネジで締める。

注) ハンドル取付ネジに緩みがあると使用中にハンドルが抜け危険ですので、確認してご使用ください。



4-5

4-6

4-7

取付完了

⑤ ネジ筒のピッチが対応できない場合、

または、取付座のネジ筒の切欠き穴が開いていない場合。

5-1 外側取付座のカバーをはずす。

5-2 外側取付座のネジ筒(スペーサー付)をスライドさせて取る。

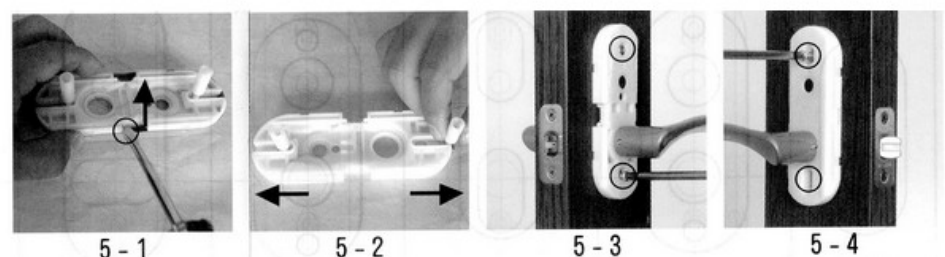
5-3 両側ハンドルをしっかりとめ込み、作動を確認して付属のタッピングネジで外側取付座を扉に取付ける。

注) この時、内側取付座のネジとぶつかる可能性があるので、ネジ穴を上下どちらかにずらしてください。

5-4 内側取付座も同様にタッピングネジで取付ける。

注) 座は必ず垂直に取付けること。

- 両側ハンドルを一旦はずし、その後は4-6から同じです。



5-1

5-2

5-3

5-4